平成25年度三河港臨海部事業所動向資料整理作業　実施概要
（国土交通省中部地方整備局三河港湾事務所　委託事業）

1．業務の目的

本作業は三河港内の事業所での港湾物流や経済状況を把握し、今後整備する予定の新規耐震強化岸壁の整備効果について、対外的に説明するため必要な資料を整理し、取りまとめた。

2．業務の内容

（1）資料収集整理

既存の統計資料や報告書等のほか、必要に応じて臨海部事業所への聞き取り等を実施しながら、三河港で扱われる各品目別の港湾物流の実態や地域の経済状況について、収集、整理した。資料収集を踏まえ、次の２点に着目して資料の整理を行った。

①三河港を取り巻く地域の経済状況

・三河港を取り巻く地域の基本単位を三河港周辺4市（蒲郡市、豊川市、豊橋市、田原市）と定義し、製造業出荷額や事業所統計を活用して、これら地域の経済活動の規模等を整理した。

②三河港を中心とした港湾物流の実態把握

・港湾貨物物流の実態について、代表的な貨物を抽出し、企業ヒアリング等を進めながら、仕入れ先、出荷先の物流（物流量・台数等）を把握し整理した。

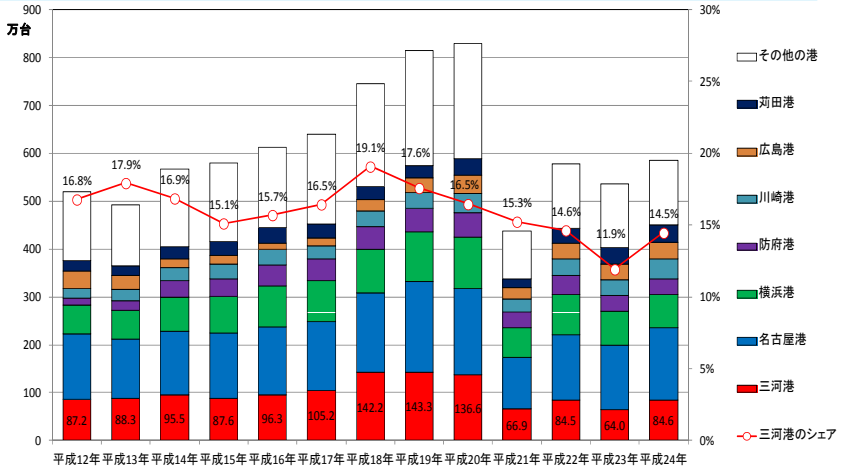
（2）資料のとりまとめ

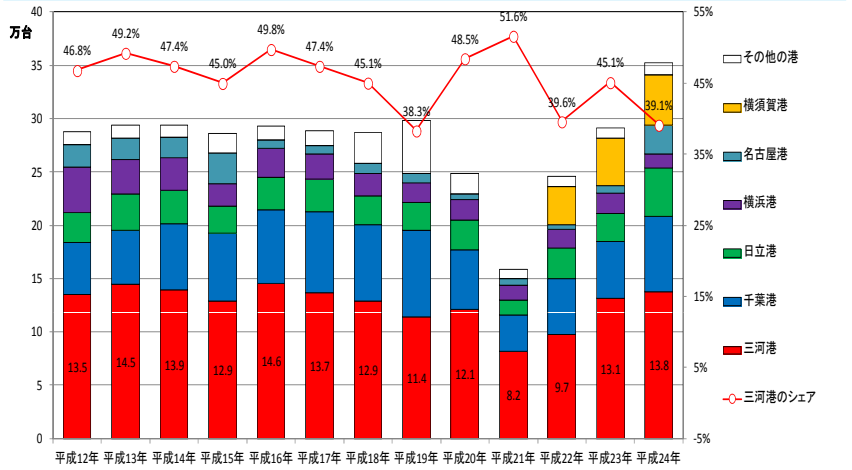
収集、整理した資料等により、対外的に説明するため必要な資料としてとりまとめた。

3．業務の結果（一部抜粋）

■我が国の港湾別の完成車輸出台数の動向

・平成24年の我が国の完成車輸出台数は約600万台であり、そのうち三河港の輸出台数は80万台で全国の15%のシェアがある。



■我が国の港湾別の完成車輸入台数の動向

・平成24年の我が国の完成車輸入台数は約35万台であり、そのうち三河港の輸入台数は14万台で全国の40%のシェアがある。